

令和4年度予算 いわき市 上半期の執行状況

市では「いわき市財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき、財政状況を明らかにするため、令和4年度予算上半期（4月1日～9月30日）の執行状況と令和3年度決算を作成・公表しています。

※表示単位未満を四捨五入しているため、積み上げが合計と一致しない場合があります。

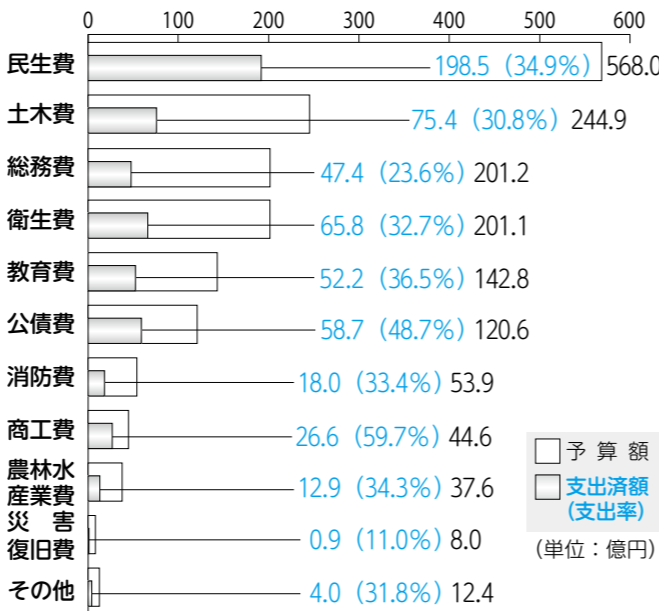
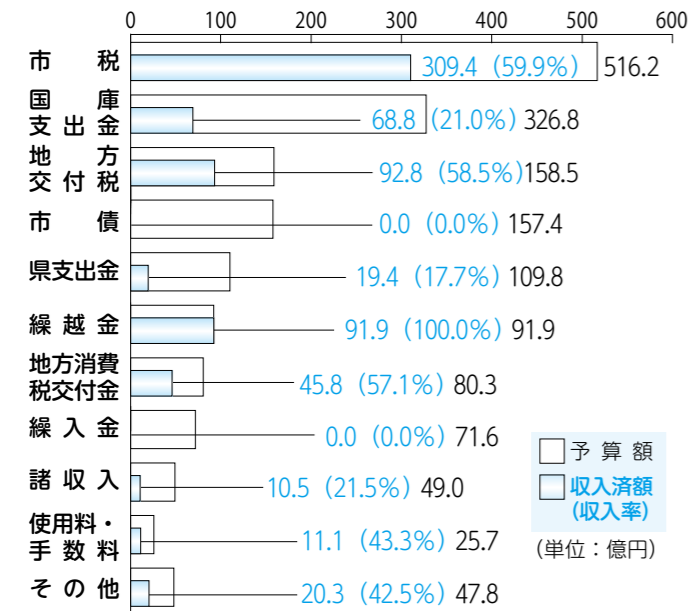
一般会計

令和4年度9月末現在の一般会計予算は、当初予算額1,431億6,015万円に、補正予算額など203億4,308万円が加わり、1,635億323万円となっています。

また、同日現在の収入率は41.0%、支出率は34.3%で、前年度同期に比べて、収入では1.0ポイント高く、支出では1.5ポイント低くなっています。

歳入 予算額 1,635.0億円
収入済額 670.1億円 (収入率41.0%)

歳出 予算額 1,635.0億円
支出済額 560.3億円 (支出率34.3%)



特別会計

(単位：億円)

会計名	予算額	収入率 (%)	支出率 (%)
国民健康保険事業	292.5	38.0	37.7
後期高齢者医療	43.7	31.3	29.0
介護保険	336.0	46.9	39.7
母子父子寡婦福祉資金貸付金	1.7	70.7	17.7
土地区画整理事業	14.4	6.5	30.2
卸売市場事業	4.2	44.7	44.5
競輪事業	287.3	67.8	64.1
温泉給湯事業	2.8	43.8	40.3
財産区 (6財産区)	0.5	58.8	13.0
合計	983.0	49.1	45.6

企業会計

(単位：億円)

会計名	収入予算額	収入率 (%)	支出予算額	支出率 (%)
水道事業	151.1	30.3	213.1	21.7
病院事業	270.3	45.9	280.6	36.8
下水道事業	153.6	35.6	185.5	17.9
地域汚水処理事業	1.6	30.8	1.7	17.3
農業集落排水事業	3.7	50.7	4.8	25.6
合計	580.3	39.1	685.7	26.9

市債の現在高

(単位：億円)

区分	現在高	主な内訳
一般会計	1,190.4	臨時財政対策債532.8、一般単独事業等債269.5、教育・福祉施設等整備事業債119.9、災害復旧事業債83.1、公共事業等債67.1、上水道出資債45.8、公営住宅建設事業債など72.2
特別会計	65.5	土地区画整理事業債など65.5
企業会計	1,119.4	下水道事業債566.5、病院事業債など552.9
合計	2,375.3	

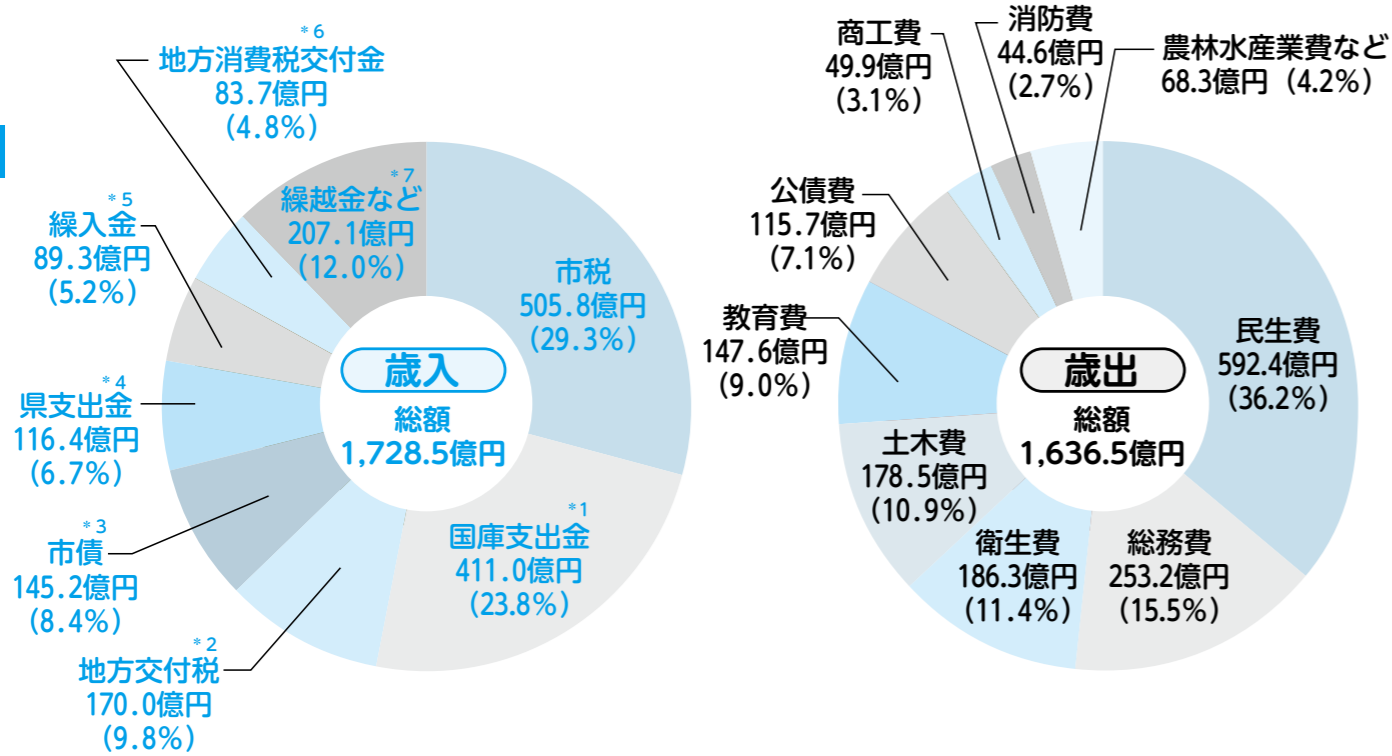
市の財産

○一般会計・特別会計	○企業会計
・土地=60,990,398㎡	・土地=1,251,471㎡
・建物=1,511,625㎡	・建物=154,708㎡
・立木=405,232㎡	・車両=75台
・車両=731台	・構築物など
・有価証券など=16億216万円	=2,087億45万円
・基金 { 現金=568億9,758万円	
現物=5億8,287万円	

一時借入金現在高

一般、特別、企業の各会計とも0円

決算を報告します



歳入用語解説

- *1 特定の目的のために国から交付されるお金
- *2 一定水準の行政サービスを提供するために国から交付されるお金（震災からの復旧・復興分を含む）
- *3 市が行う大規模な建設工事や災害復旧事業などに認められる借入金
- *4 特定の目的のために県から交付されるお金
- *5 各種基金などから繰り入れるお金
- *6 国で集めた地方消費税を各都道府県で清算し交付されるお金
- *7 前年度の会計から持ち越されたお金

市民1人に換算すると？

- ▶サービス額 **500,955円**
(歳出合計 ÷ 326,684人※)
- ▶市税負担額 **154,816円**
(市税 ÷ 326,684人※)

※ 4月1日現在の人口。

<p>民生費 181,328円 児童や高齢者、障がい者福祉など</p>	<p>総務費 77,517円 市税・戸籍・選挙など</p>	<p>衛生費 57,032円 各種検診や予防接種、ごみ収集処理など</p>	<p>土木費 54,646円 道路や住宅、公園の整備など</p>	<p>教育費 45,177円 学校教育や文化・スポーツ振興など</p>
<p>公債費 35,422円 借入金（市債）の返済など</p>	<p>商工費 15,284円 商工業や観光の振興など</p>	<p>消防費 13,641円 消防・水防、救助活動など</p>	<p>農林水産業費 9,996円 農業や漁業、林業の振興など</p>	<p>災害復旧費・議会費など 10,912円 被災した施設の復旧、市議会運営など</p>

市ホームページにも掲載していますのでご覧ください。○お問い合わせ 財政課財政経営係 ☎22-7420

一般会計 福祉や教育、土木など市の一般的な事業の大部分を経理する会計です。

令和3年度の一般会計決算額は、歳入総額が1,728億4,635万円（対前年度比13.3%減）、歳出総額が1,636億5,409万円（対前年度比14.8%減）でした。このうち、令和4年度へ繰り越した事業に充当した財源を差し引いた実質的な収支は、83億3,882万円の黒字となりました。

特別会計 特別会計は、国民健康保険事業など特定の事業を行う場合、特定の歳入（国民健康保険税など）をもって特定の歳出（医療費など）に充てる会計であり、一般会計と区別されます。

(単位：億円)

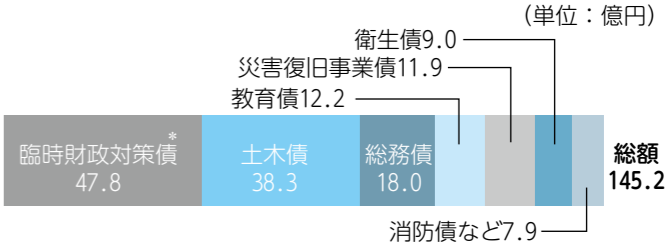
会計名	収入済額	支出済額	差引額
国民健康保険事業	295.2	295.0	0.2
後期高齢者医療	40.8	40.8	0.0
介護保険	324.4	314.4	10.0
母子父子寡婦福祉資金貸付金	1.7	0.9	0.8
土地区画整理事業	14.9	14.2	0.7
卸売市場事業	3.3	2.7	0.6
競輪事業	263.0	256.5	6.5
温泉給湯事業	5.0	4.1	0.9
財産区（6財産区）	3.0	2.9	0.1
合計	951.4	931.5	19.9

復興交付金を活用した事業 (単位：万円)

事業内容	復興交付金
災害公営住宅周辺道路整備事業（四倉）	13,974
復興道路整備事業（関田江栗線）	80
合計	14,054

復興交付金を活用した事業は、令和3年度で終了しました。

市債内訳 市債を活用して整備した道路などは、皆さんが将来にわたり利用するものですので、返済は次の世代の方々にも負担してもらうという考えに基づいています。



* 地方一般財源の不足に対応するため、地方財政法の特例として発行される地方債

企業会計 企業会計は、地方公営企業法の適用を受ける公営企業の会計で、一般会計や特別会計と区別されます。本市では、水道事業、病院事業および下水道事業などが該当します。

(単位：億円)

会計名	収益的収支 ^{*1}			資本的収支 ^{*2}		
	収入	支出	差引	収入	支出	差引
水道事業	100.4	84.2	16.2	26.8	78.9	▲52.1
病院事業	247.1	224.2	22.9	17.5	29.2	▲11.7
下水道事業	89.0	79.4	9.6	61.3	91.7	▲30.4
地域汚水処理事業	1.6	1.4	0.2	0.0	0.1	▲0.1
農業集落排水事業	2.6	2.6	0.0	1.3	2.0	▲0.7
合計	440.7	391.9	48.8	107.0	201.9	▲94.9

※資本的収支の不足額は、損益勘定留保資金などにより補填しています。

*1 1事業年度の経営活動により、発生が予定される収益とその費用
*2 将来の経営活動に備える建設改良や企業債償還金などの支出と、その財源収入
*3 減価償却費など、現金支出を必要としないものを費用に計上することによって、企業内部に留保される金額

復興基金を活用した事業 (単位：万円)

事業内容	復興基金
自転車道路網整備事業	8,478
四ツ倉駅跨線人道橋整備事業	6,211
津波被災住宅再建事業	3,096
復興道路整備事業	119
合計	17,904